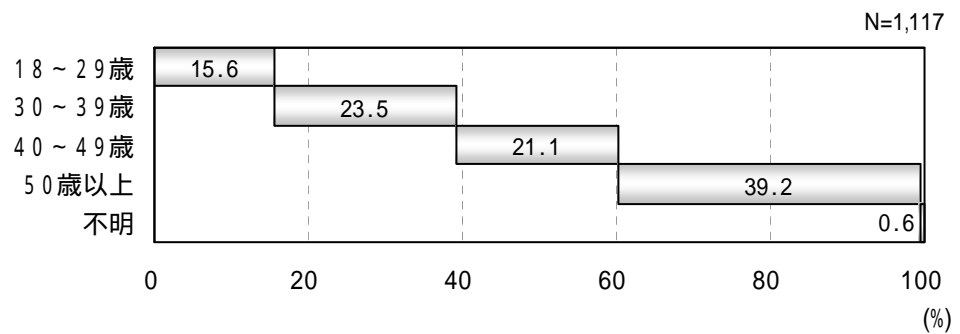
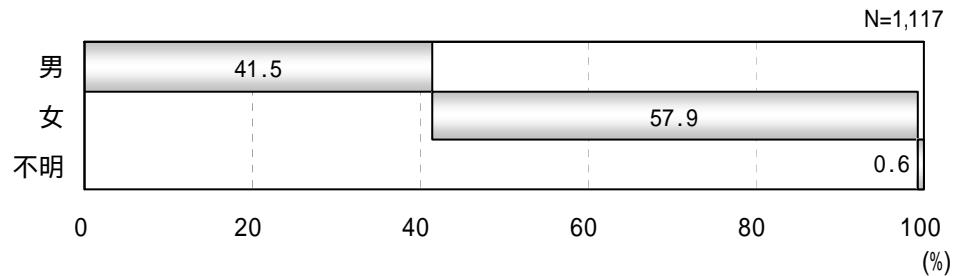


第2章 調査結果

1. 一般市民

問1 & 2 性別・年齢

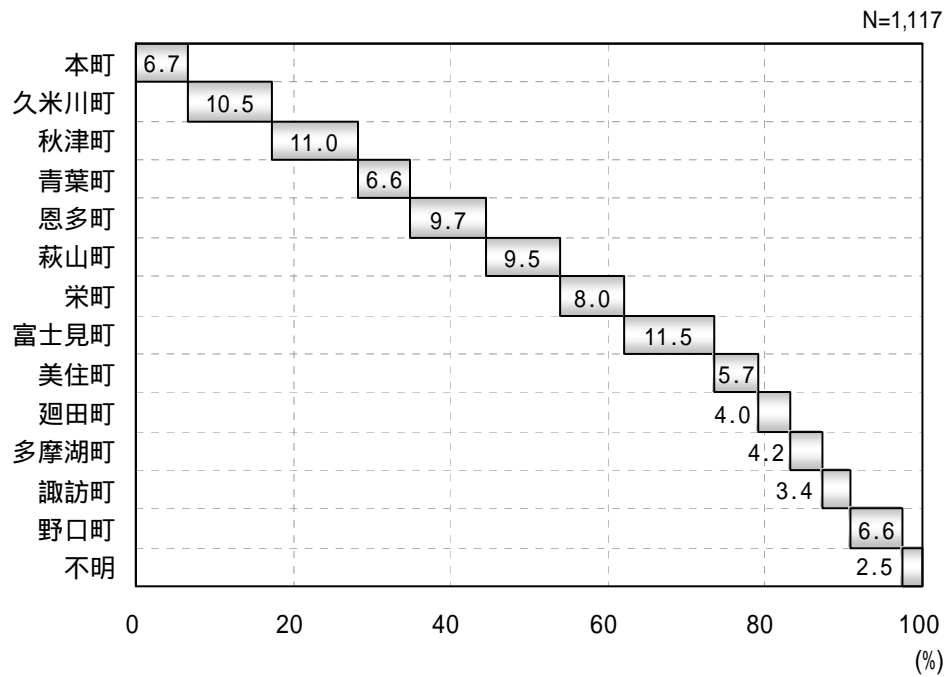
回答者の性別は「男」41.5%に対し「女」57.9%である。
 年齢は「50歳以上」が39.2%、次いで「30～39歳」が23.5%と多い。
 各年齢を通じて「女」が「男」よりも多い。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
男	463	81	98	101	183	-
	41.5	46.6	37.4	42.8	41.8	-
女	647	92	164	135	255	1
	57.9	52.9	62.6	57.2	58.2	14.3
不明	7	1	-	-	-	6
	0.6	0.6	-	-	-	85.7

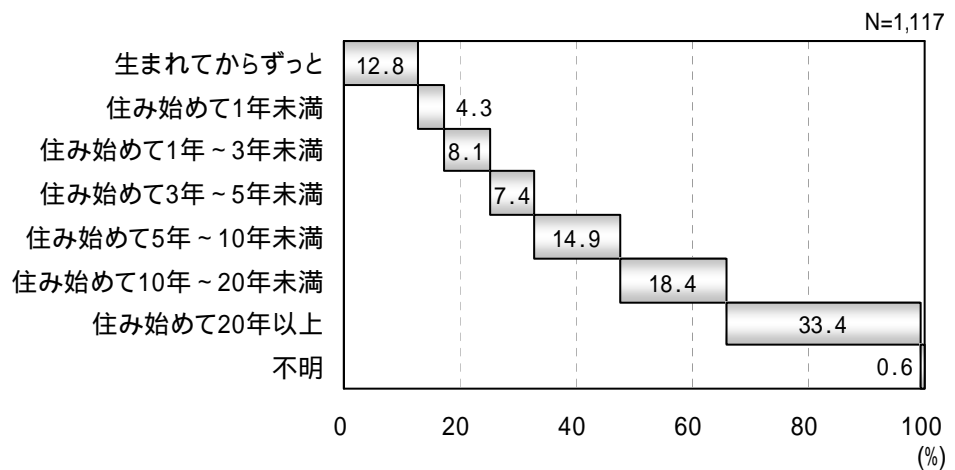
問3 居住地域

回答者の居住地域は「富士見町」が11.5%、次いで「秋津町」11.0%、「久米川町」10.5%等の順である。



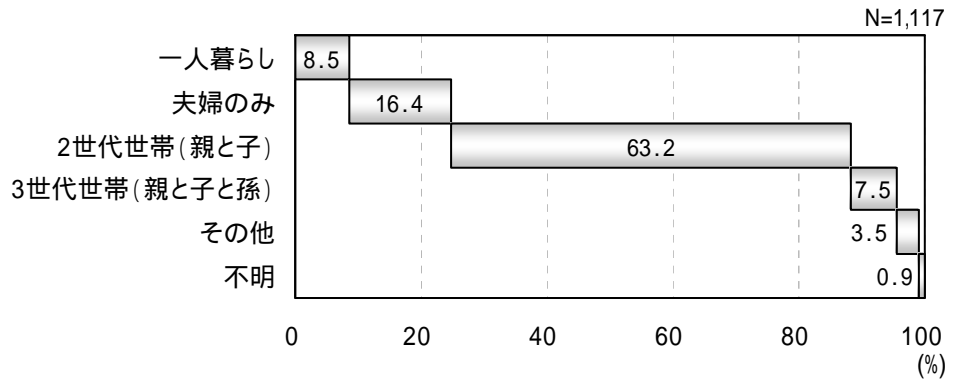
問4 居住年数

回答者の東村山市での居住年数は「住み始めて20年以上」が最も多く33.4%である。



問5 家族構成

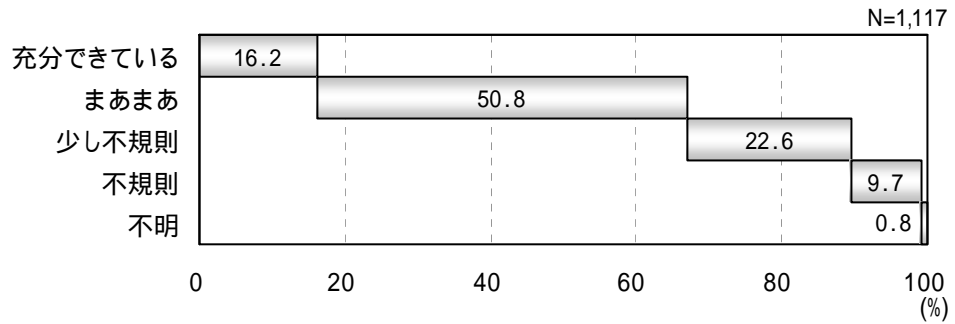
家族構成については、「2世代世帯(親と子)」が最も多く63.2%を占める。
 「50歳以上」では「夫婦のみ」世帯が26.5%と比較的多くなる。



	合計	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一人暮らし	95	22	18	16	39	-
	8.5	12.6	6.9	6.8	8.9	-
夫婦のみ	183	19	33	15	116	-
	16.4	10.9	12.6	6.4	26.5	-
2世代世帯(親と子)	706	112	188	169	235	2
	63.2	64.4	71.8	71.6	53.7	28.6
3世代世帯(親と子と孫)	84	13	13	27	31	-
	7.5	7.5	5.0	11.4	7.1	-
その他	39	6	9	8	16	-
	3.5	3.4	3.4	3.4	3.7	-
不明	10	2	1	1	1	5
	0.9	1.1	0.4	0.4	0.2	71.4

問6 - 規則正しい生活

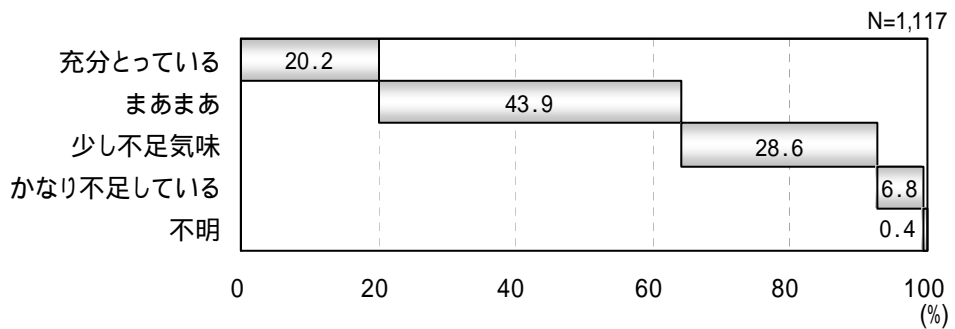
若い世代ほど、生活が不規則な人が多い。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
充分できている	181 16.2	22 12.6	40 15.3	39 16.5	80 18.3	-
まあまあ	567 50.8	72 41.4	119 45.4	114 48.3	261 59.6	1 14.3
少し不規則	252 22.6	50 28.7	68 26.0	63 26.7	71 16.2	-
不規則	108 9.7	30 17.2	34 13.0	20 8.5	23 5.3	1 14.3
不明	9 0.8	-	1 0.4	-	3 0.7	5 71.4

問6 - 睡眠や休養

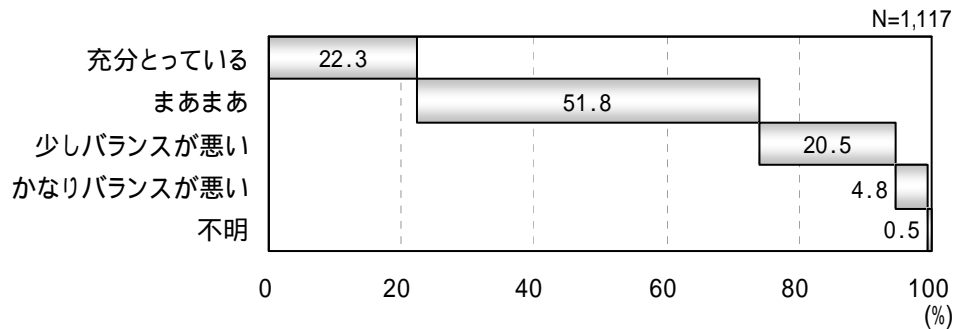
50歳未満では睡眠や休養の不足を感じている人が40%以上いるが、「50歳以上」では26.3%と比較的少ない。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
充分とっている	226 20.2	36 20.7	46 17.6	30 12.7	114 26.0	-
まあまあ	490 43.9	67 38.5	105 40.1	108 45.8	209 47.7	1 14.3
少し不足気味	320 28.6	56 32.2	82 31.3	84 35.6	98 22.4	-
かなり不足している	76 6.8	15 8.6	29 11.1	14 5.9	17 3.9	1 14.3
不明	5 0.4	-	-	-	-	5 71.4

問6 - バランスの良い食事

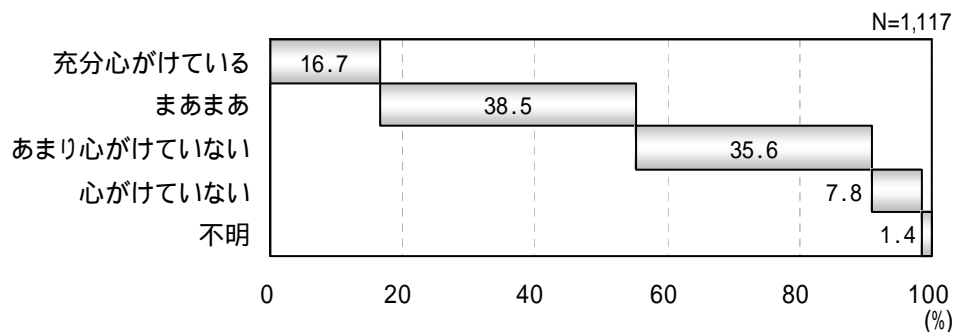
バランスが悪いと感じている人が「50歳以上」では18.7%であるのに対し、「18～29歳」では35.0%と、若い世代ほどバランスが悪い。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
充分とっている	249 22.3	39 22.4	50 19.1	45 19.1	115 26.3	-
まあまあ	579 51.8	74 42.5	136 51.9	128 54.2	240 54.8	1 14.3
少しバランスが悪い	229 20.5	46 26.4	60 22.9	55 23.3	67 15.3	1 14.3
かなりバランスが悪い	54 4.8	15 8.6	16 6.1	8 3.4	15 3.4	-
不明	6 0.5	-	-	-	1 0.2	5 71.4

問6 - 体を動かすこと(運動)

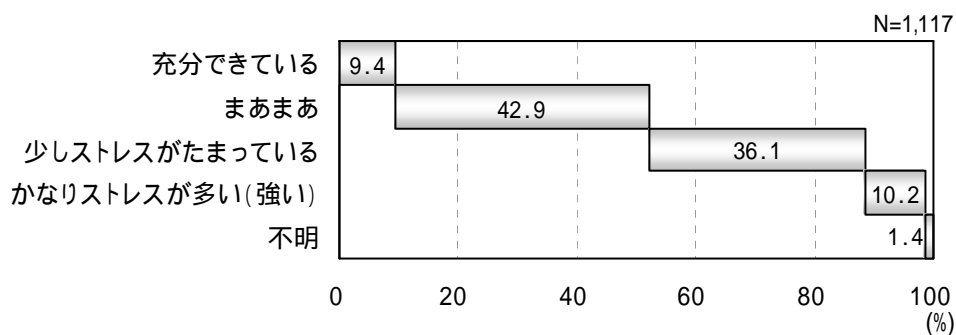
40歳未満では、体を動かすことを心がけていない人が半数以上を占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
充分心がけている	186 16.7	19 10.9	26 9.9	32 13.6	108 24.7	1 14.3
まあまあ	430 38.5	63 36.2	87 33.2	91 38.6	186 42.5	3 42.9
あまり心がけていない	398 35.6	70 40.2	119 45.4	85 36.0	122 27.9	2 28.6
心がけていない	87 7.8	19 10.9	24 9.2	26 11.0	17 3.9	1 14.3
不明	16 1.4	3 1.7	6 2.3	2 0.8	5 1.1	-

問6 - ストレスの解消

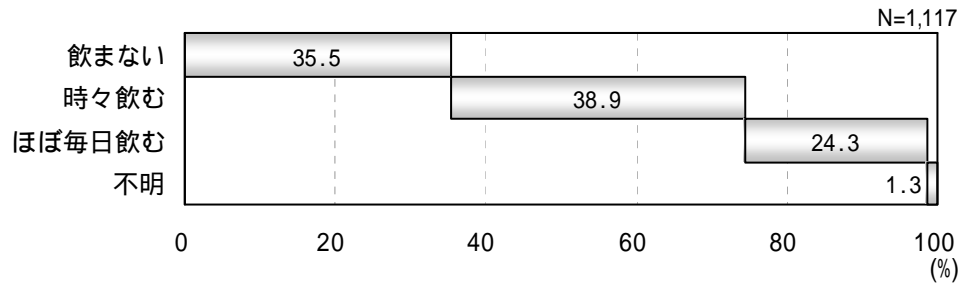
「30～39歳」では、ストレスがたまっていたり、多いと感じている人が半数以上を占める。



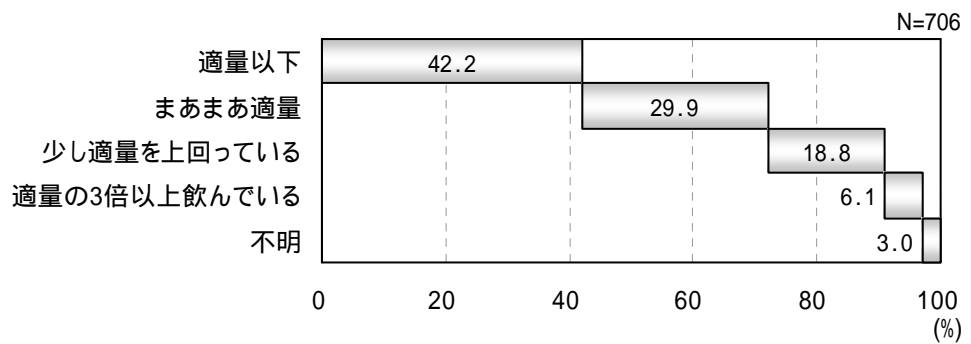
	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 <i>100.0</i>	174 <i>100.0</i>	262 <i>100.0</i>	236 <i>100.0</i>	438 <i>100.0</i>	7 <i>100.0</i>
充分できている	105 <i>9.4</i>	23 <i>13.2</i>	14 <i>5.3</i>	13 <i>5.5</i>	54 <i>12.3</i>	1 <i>14.3</i>
まあまあ	479 <i>42.9</i>	77 <i>44.3</i>	97 <i>37.0</i>	106 <i>44.9</i>	197 <i>45.0</i>	2 <i>28.6</i>
少しストレスがたまっている	403 <i>36.1</i>	52 <i>29.9</i>	111 <i>42.4</i>	90 <i>38.1</i>	148 <i>33.8</i>	2 <i>28.6</i>
かなりストレスが多い(強い)	114 <i>10.2</i>	18 <i>10.3</i>	34 <i>13.0</i>	25 <i>10.6</i>	36 <i>8.2</i>	1 <i>14.3</i>
不明	16 <i>1.4</i>	4 <i>2.3</i>	6 <i>2.3</i>	2 <i>0.8</i>	3 <i>0.7</i>	1 <i>14.3</i>

問6 - お酒

「時々飲む」の38.9%を含め、飲酒率は74.4%である。
 40歳以上では「ほぼ毎日飲む」人が比較的多く30%前後を占める。
 飲酒の量については、各年代を通じて「適量以下」が40%台である。

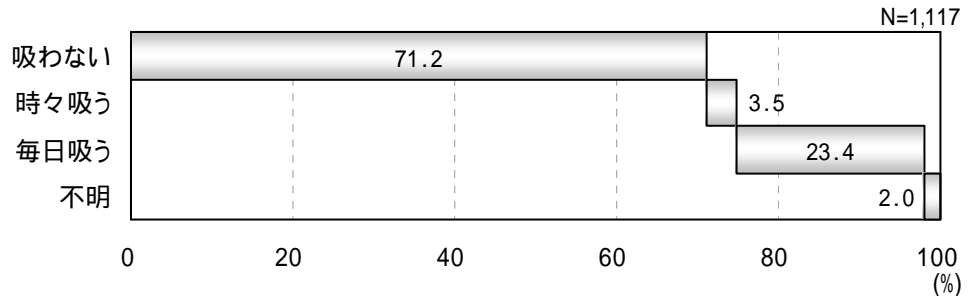


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
飲まない	397	60	92	68	173	4
	35.5	34.5	35.1	28.8	39.5	57.1
時々飲む	435	86	108	93	145	3
	38.9	49.4	41.2	39.4	33.1	42.9
ほぼ毎日飲む	271	23	56	73	119	-
	24.3	13.2	21.4	30.9	27.2	-
不明	14	5	6	2	1	-
	1.3	2.9	2.3	0.8	0.2	-

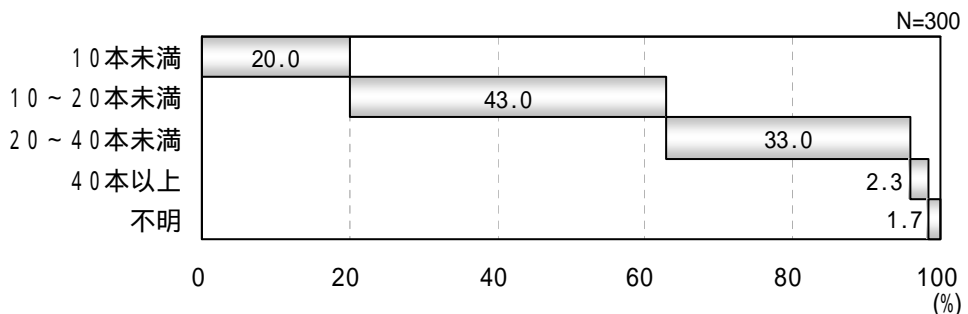
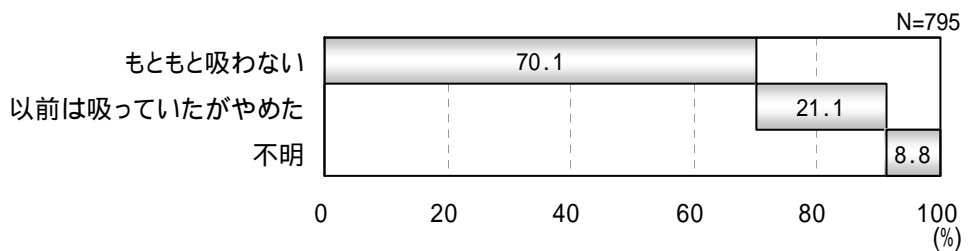


問6 - たばこ

「時々吸う」の3.5%を含め、喫煙率は26.9%である。
 1日の喫煙本数は「10～20本未満」が43.0%と最も多いが、喫煙本数20本以上のヘビースモーカーは上の年代ほど多く、「50歳以上」では喫煙者の40.2%を占める。



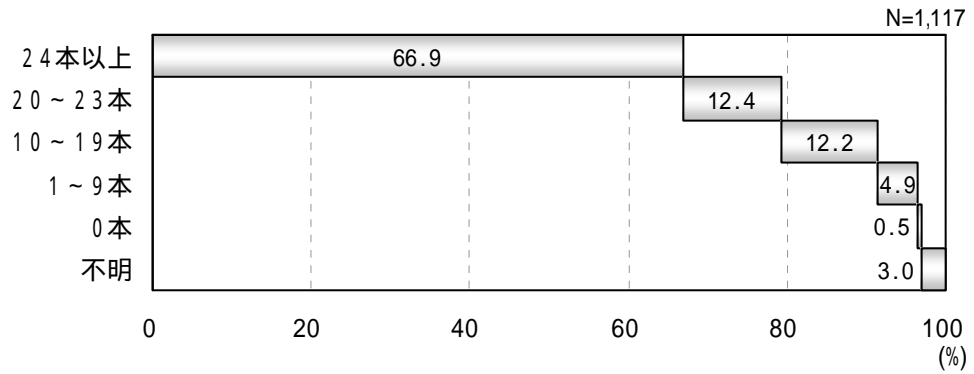
	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
吸わない	795 71.2	120 69.0	170 64.9	162 68.6	340 77.6	3 42.9
時々吸う	39 3.5	8 4.6	12 4.6	8 3.4	11 2.5	-
毎日吸う	261 23.4	40 23.0	72 27.5	64 27.1	81 18.5	4 57.1
不明	22 2.0	6 3.4	8 3.1	2 0.8	6 1.4	-



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	300 100.0	48 100.0	84 100.0	72 100.0	92 100.0	4 100.0
10本未満	60 20.0	16 33.3	20 23.8	10 13.9	14 15.2	-
10～20本未満	129 43.0	21 43.8	35 41.7	34 47.2	36 39.1	3 75.0
20～40本未満	99 33.0	10 20.8	27 32.1	25 34.7	37 40.2	-
40本以上	7 2.3	-	2 2.4	1 1.4	3 3.3	1 25.0
不明	5 1.7	1 2.1	-	2 2.8	2 2.2	-

問6 - 自分の歯の数

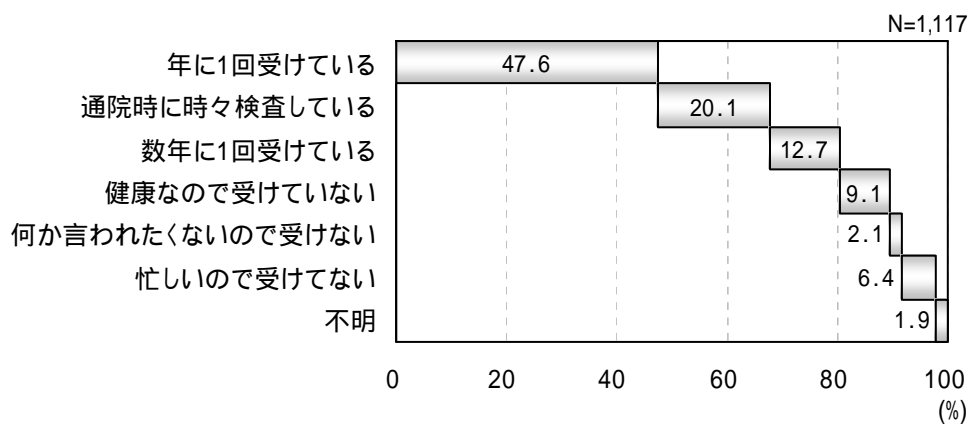
「24本以上」が66.9%と過半数を占め、次いで「20～23本」12.4%となっている。
 年齢別にみると、50歳未満では「24本以上」が80%前後を占めるに対し、「50歳以上」では46.1%と半数以下になる。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
24本以上	747 66.9	154 88.5	212 80.9	177 75.0	202 46.1	2 28.6
20～23本	139 12.4	7 4.0	22 8.4	27 11.4	83 18.9	-
10～19本	136 12.2	6 3.4	16 6.1	18 7.6	93 21.2	3 42.9
1～9本	55 4.9	-	4 1.5	7 3.0	43 9.8	1 14.3
0本	6 0.5	-	-	1 0.4	4 0.9	1 14.3
不明	34 3.0	7 4.0	8 3.1	6 2.5	13 3.0	-

問6 - 血圧・血液検査等の健康診査

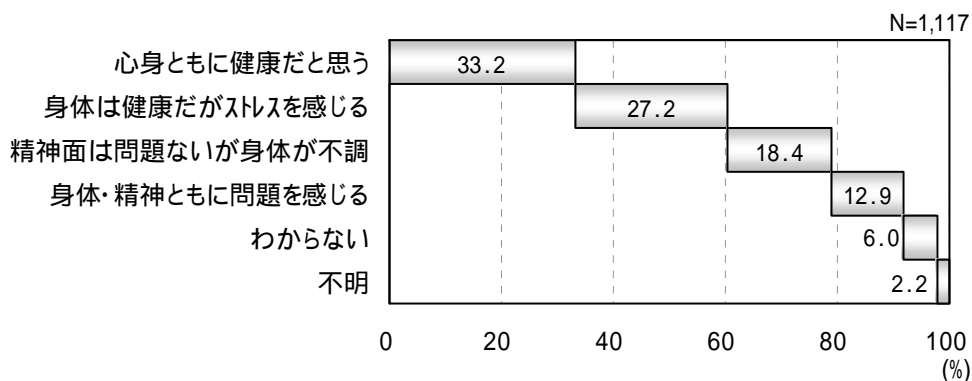
「年に1回受けている」が47.6%で最も多い。
 各年代ともに「年に1回受けている」が最も多いが、「50歳以上」では「通院時に時々検査している」も32.6%と比較的多くを占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
年に1回受けている	532	71	127	139	190	5
	47.6	40.8	48.5	58.9	43.4	71.4
通院時に時々検査している	224	10	32	37	143	2
	20.1	5.7	12.2	15.7	32.6	28.6
数年に1回受けている	142	23	43	24	52	-
	12.7	13.2	16.4	10.2	11.9	-
健康なので受けていない	102	39	23	15	25	-
	9.1	22.4	8.8	6.4	5.7	-
何か言われたくないのので受けない	24	3	4	4	13	-
	2.1	1.7	1.5	1.7	3.0	-
忙しいのので受けてない	72	24	24	13	11	-
	6.4	13.8	9.2	5.5	2.5	-
不明	21	4	9	4	4	-
	1.9	2.3	3.4	1.7	0.9	-

問7 健康に対する自己評価

「心身ともに健康だと思う」が33.2%であるのに対し、「身体・精神ともに問題を感じる」12.9%を含め、心身に何らかの不調を感じている人が58.5%と過半数を占める。
 年齢別にみると、「身体は健康だがストレスを感じる」人が40歳未満では30%台を占め、また、「精神面は問題ないが身体が不調」という人が「50歳以上」では27.6%と比較的多くなっている。

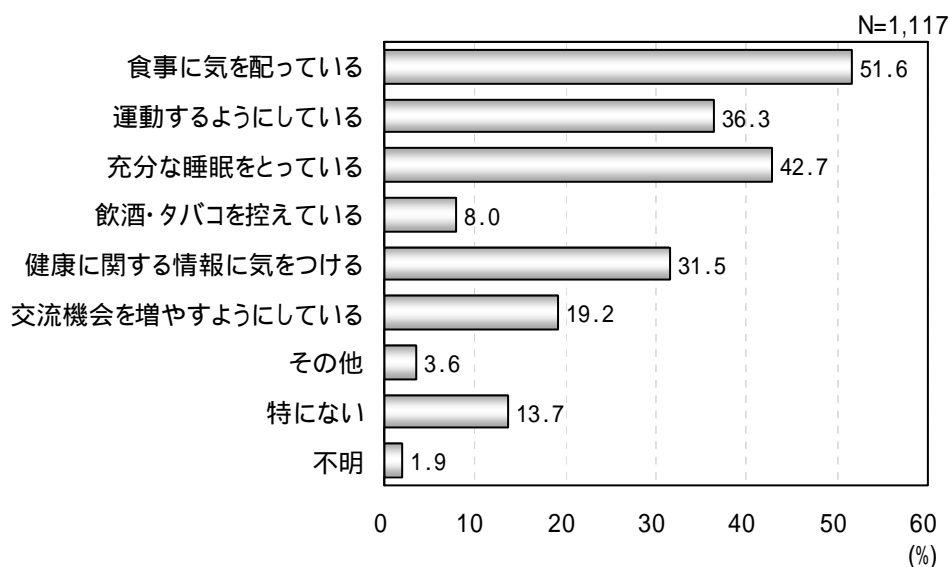


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
心身ともに健康だと思う	371	72	83	75	138	3
	33.2	41.4	31.7	31.8	31.5	42.9
身体は健康だがストレスを感じる	304	58	92	63	89	2
	27.2	33.3	35.1	26.7	20.3	28.6
精神面は問題ないが身体が不調	206	19	23	42	121	1
	18.4	10.9	8.8	17.8	27.6	14.3
身体・精神ともに問題を感じる	144	11	36	36	60	1
	12.9	6.3	13.7	15.3	13.7	14.3
わからない	67	12	20	17	18	-
	6.0	6.9	7.6	7.2	4.1	-
不明	25	2	8	3	12	-
	2.2	1.1	3.1	1.3	2.7	-

問8 健康への配慮

健康のために心掛けていることとしては、「食事に気を配っている」が最も多く 51.6%、次いで「十分な睡眠をとっている」(42.7%)、「運動をするようにしている」(36.3%)等の順である。

健康のために心掛けていることは「特にない」人が「50歳以上」では7.3%であるのに対し、「18~29歳」では20.1%と、若い世代ほど健康に気を遣っていない。

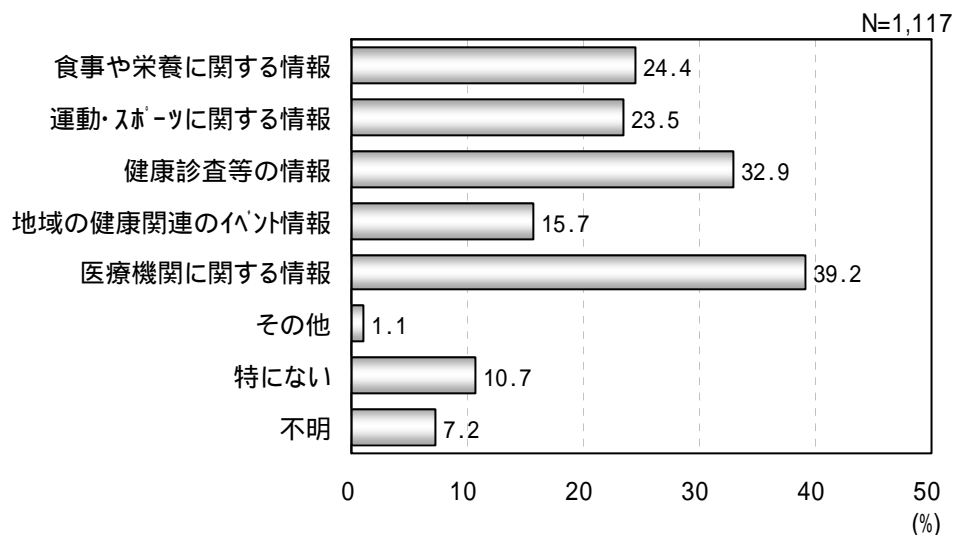


	合計	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
食事に気を配っている	576	61	117	126	268	4
	51.6	35.1	44.7	53.4	61.2	57.1
運動するようになっている	406	54	67	83	199	3
	36.3	31.0	25.6	35.2	45.4	42.9
十分な睡眠をとっている	477	69	114	99	192	3
	42.7	39.7	43.5	41.9	43.8	42.9
飲酒・タバコを控えている	89	18	13	24	34	-
	8.0	10.3	5.0	10.2	7.8	-
健康に関する情報に気をつける	352	35	69	82	162	4
	31.5	20.1	26.3	34.7	37.0	57.1
交流機会を増やすようにしている	214	43	47	27	96	1
	19.2	24.7	17.9	11.4	21.9	14.3
その他	40	6	8	9	17	-
	3.6	3.4	3.1	3.8	3.9	-
特にない	153	35	51	34	32	1
	13.7	20.1	19.5	14.4	7.3	14.3
不明	21	2	10	6	3	-
	1.9	1.1	3.8	2.5	0.7	-

問9 保健・健康づくりに関して欲しい情報

「医療機関に関する情報」(39.2%)や「健康診査等の情報」(32.9%)等へのニーズが高い。

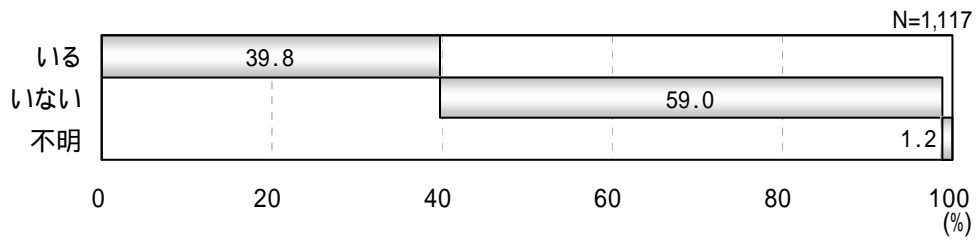
「18~29歳」では「運動・スポーツに関する情報」に対するニーズが最も高く、また、欲しい情報は「特にない」人が16.7%と比較的高くなっている。



	合計	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
食事や栄養に関する情報	272	49	58	53	111	1
	24.4	28.2	22.1	22.5	25.3	14.3
運動・スポーツに関する情報	262	51	61	60	89	1
	23.5	29.3	23.3	25.4	20.3	14.3
健康診査等の情報	367	49	96	85	132	5
	32.9	28.2	36.6	36.0	30.1	71.4
地域の健康関連のイベント情報	175	19	34	26	95	1
	15.7	10.9	13.0	11.0	21.7	14.3
医療機関に関する情報	438	46	103	117	168	4
	39.2	26.4	39.3	49.6	38.4	57.1
その他	12	3	4	2	3	-
	1.1	1.7	1.5	0.8	0.7	-
特にない	119	29	22	24	43	1
	10.7	16.7	8.4	10.2	9.8	14.3
不明	80	10	23	14	33	-
	7.2	5.7	8.8	5.9	7.5	-

問 10 かかりつけ医の有無

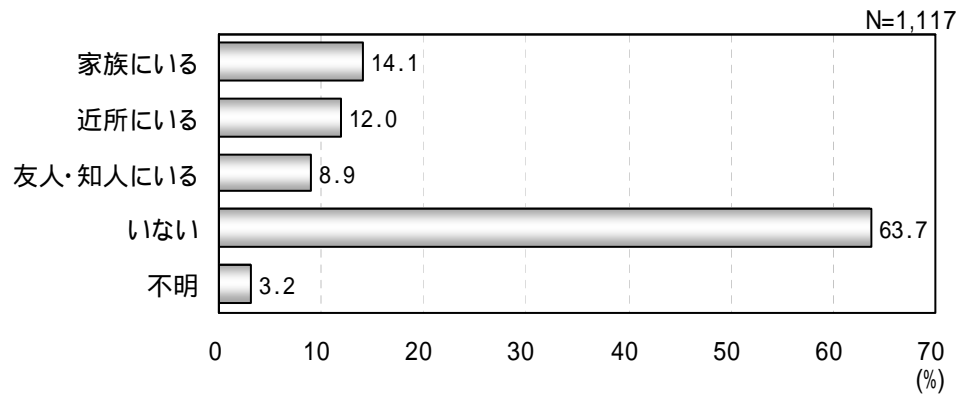
年代が上になるほどかかりつけ医がいる人が多く、「50歳以上」では52.7%と過半数を占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
いる	445	49	92	96	205	3
	39.8	28.2	35.1	40.7	46.8	42.9
いない	659	122	164	138	231	4
	59.0	70.1	62.6	58.5	52.7	57.1
不明	13	3	6	2	2	-
	1.2	1.7	2.3	0.8	0.5	-

問 11 福祉サービスの手助けを必要としている人の有無

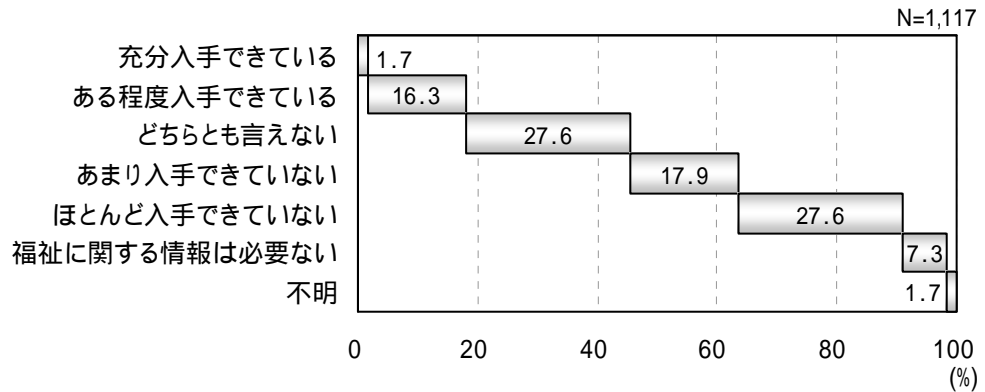
福祉サービスの手助けを必要としている人は身の回りには「いない」人が63.7%、つまり、36.3%の人の身の回りには福祉サービスの手助けを必要としている人がいることになる。



問 12 福祉サービスに関する必要な情報の入手状況

「ほとんど入手できていない」(27.6%)と「あまり入手できていない」(17.9%)を合わせると半数近い45.5%の人は必要な情報を満足に入手できていない。

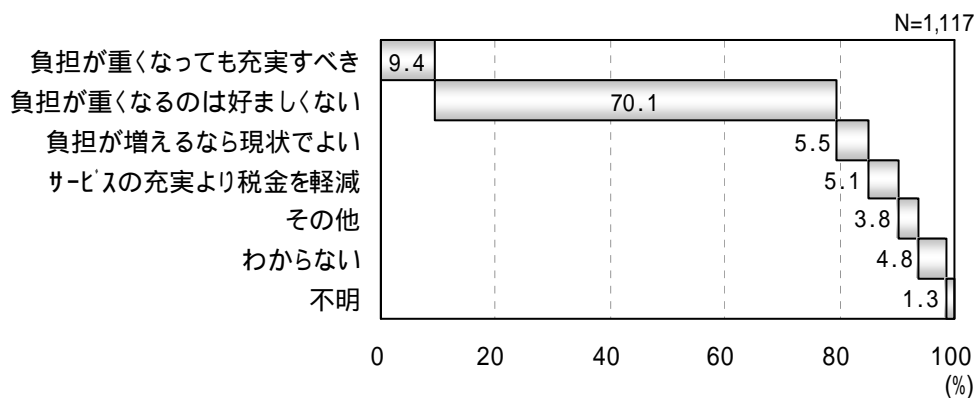
「福祉に関する情報は必要ない」人は7.3%と少なく、「18～29歳」でも15.5%、「50歳以上」ではわずか3.4%である。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
充分入手できている	19	1	6	4	8	-
	1.7	0.6	2.3	1.7	1.8	-
ある程度入手できている	182	21	21	37	100	3
	16.3	12.1	8.0	15.7	22.8	42.9
どちらとも言えない	308	47	90	68	102	1
	27.6	27.0	34.4	28.8	23.3	14.3
あまり入手できていない	200	29	42	41	87	1
	17.9	16.7	16.0	17.4	19.9	14.3
ほとんど入手できていない	308	47	74	67	118	2
	27.6	27.0	28.2	28.4	26.9	28.6
福祉に関する情報は必要ない	81	27	22	17	15	-
	7.3	15.5	8.4	7.2	3.4	-
不明	19	2	7	2	8	-
	1.7	1.1	2.7	0.8	1.8	-

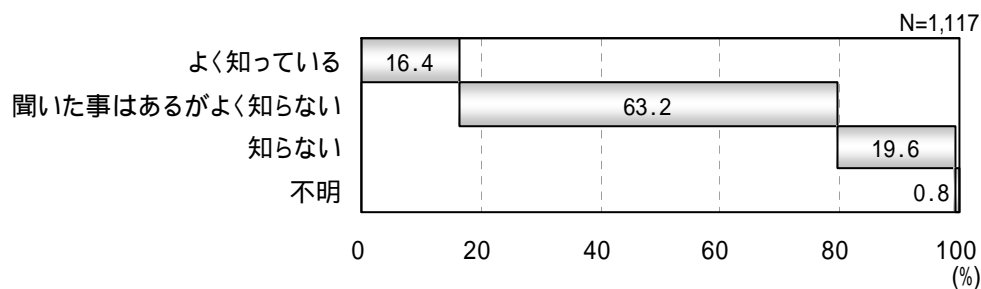
問 13 福祉サービスの充実と税金等の負担との関係

福祉サービスと税金等の負担との関係について、福祉サービスは充実させるべきだが「負担が重くなるのは好ましくない」という意見が最も多く 70.1%を占め、次いで「負担が重くなっても充実すべき」8.4%となっている。



問 14 介護保険のしくみについての認知度

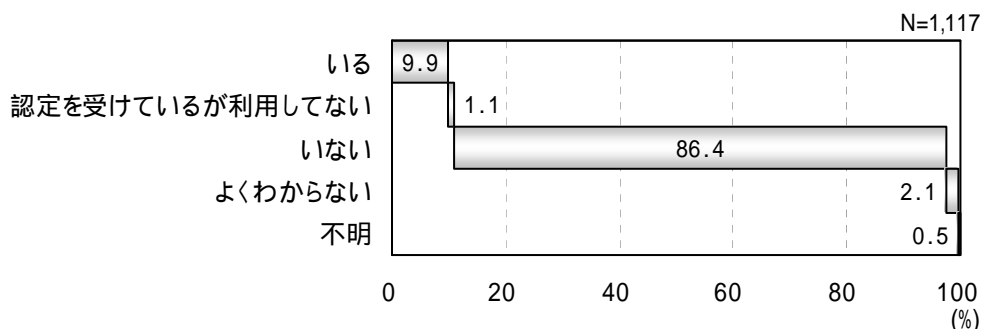
介護保険のしくみについて、「よく知っている」は 16.4%に対し、「聞いた事はあるがよく知らない」が 63.2%を占め、また、聞いたこともなく「知らない」人が 19.6%もいる。「18～29歳」では「知らない」人が 32.8%を占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
よく知っている	183	24	27	37	93	2
	16.4	13.8	10.3	15.7	21.2	28.6
聞いた事はあるがよく知らない	706	91	170	162	279	4
	63.2	52.3	64.9	68.6	63.7	57.1
知らない	219	57	65	34	62	1
	19.6	32.8	24.8	14.4	14.2	14.3
不明	9	2	-	3	4	-
	0.8	1.1	-	1.3	0.9	-

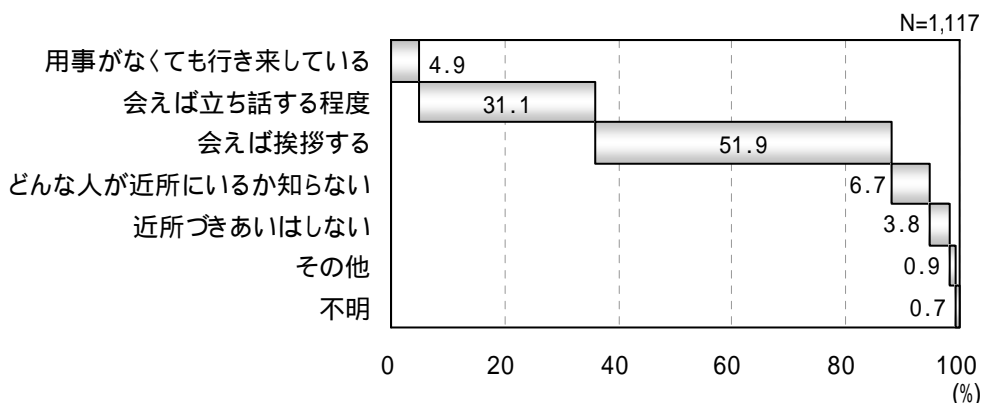
問 15 介護保険を利用している家族の有無

86.4%の人は家族に介護保険を利用している人はいない。



問 16 隣近所とのつきあい

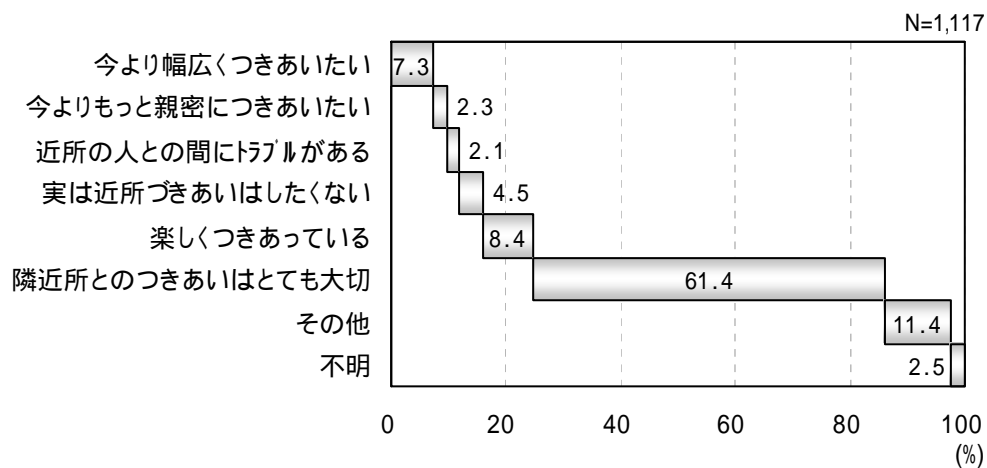
隣近所とのつきあいについては、「会えば挨拶する」程度のつきあいが最も多く 51.9%を占める。
 各年代を通じて「会えば挨拶する」が最も多いが、「50歳以上」では「会えば立ち話をする程度」のつきあい方をしている人が 42.2%を占めるのに対し、「18～29歳」では 10.9%に過ぎない。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
用事がなくても行き来している	55	1	13	12	28	1
	4.9	0.6	5.0	5.1	6.4	14.3
会えば立ち話する程度	347	19	69	73	185	1
	31.1	10.9	26.3	30.9	42.2	14.3
会えば挨拶する	580	119	132	131	195	3
	51.9	68.4	50.4	55.5	44.5	42.9
どんな人が近所にいるか知らない	75	18	30	10	15	2
	6.7	10.3	11.5	4.2	3.4	28.6
近所づきあいはしない	42	15	14	8	5	-
	3.8	8.6	5.3	3.4	1.1	-
その他	10	2	3	1	4	-
	0.9	1.1	1.1	0.4	0.9	-
不明	8	-	1	1	6	-
	0.7	-	0.4	0.4	1.4	-

問 17 隣近所とのつきあいに対する感想

61.4%の人が「隣近所とのつきあいはとても大切」と感じており、いずれの年代についても同様に、大切と感じている人が60%前後を占める。



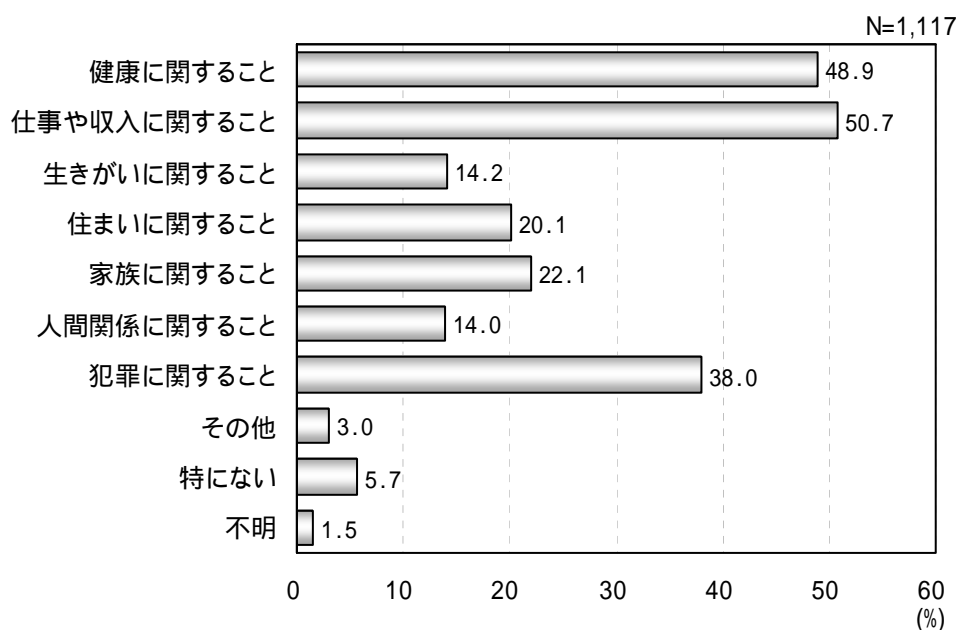
	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
今より幅広くつきあいたい	82	10	19	14	39	-
	7.3	5.7	7.3	5.9	8.9	-
今よりもっと親密につきあいたい	26	7	7	5	7	-
	2.3	4.0	2.7	2.1	1.6	-
近所の人との間にトラブルがある	24	-	7	7	10	-
	2.1	-	2.7	3.0	2.3	-
実は近所づきあいはしたくない	50	7	10	12	21	-
	4.5	4.0	3.8	5.1	4.8	-
楽しくつきあっている	94	13	24	20	37	-
	8.4	7.5	9.2	8.5	8.4	-
隣近所とのつきあいはとても大切	686	98	154	150	278	6
	61.4	56.3	58.8	63.6	63.5	85.7
その他	127	35	37	19	35	1
	11.4	20.1	14.1	8.1	8.0	14.3
不明	28	4	4	9	11	-
	2.5	2.3	1.5	3.8	2.5	-

問 18 日常生活で不安に感じること

日常生活で不安に感じることとしては、「仕事や収入に関すること」が最も多く 50.7%を占め、次いで「健康に関すること」48.9%、「犯罪に関すること」38.0%等の順になっている。

50 歳未満では「仕事や収入に関すること」が過半数を占めているが、「50 歳以上」では「健康に関すること」が 61.4%と最も多い。

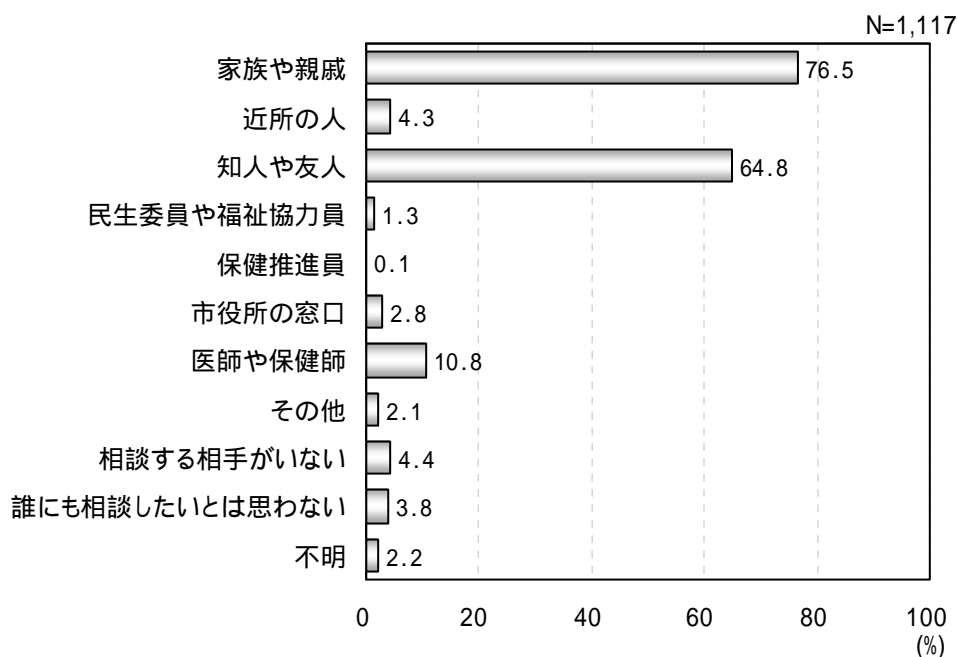
40 歳未満では「仕事や収入に関すること」に次いで「犯罪に関すること」が多くなっており、比較的若い子どもを抱えている世代であることを反映しているものと考えられる。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
健康に関すること	546	46	99	129	269	3
	48.9	26.4	37.8	54.7	61.4	42.9
仕事や収入に関すること	566	101	153	130	179	3
	50.7	58.0	58.4	55.1	40.9	42.9
生きがいに関すること	159	35	20	32	71	1
	14.2	20.1	7.6	13.6	16.2	14.3
住まいに関すること	224	26	60	52	86	-
	20.1	14.9	22.9	22.0	19.6	-
家族に関すること	247	28	61	64	91	3
	22.1	16.1	23.3	27.1	20.8	42.9
人間関係に関すること	156	41	45	29	40	1
	14.0	23.6	17.2	12.3	9.1	14.3
犯罪に関すること	424	60	122	91	147	4
	38.0	34.5	46.6	38.6	33.6	57.1
その他	34	6	7	5	16	-
	3.0	3.4	2.7	2.1	3.7	-
特にない	64	12	11	15	25	1
	5.7	6.9	4.2	6.4	5.7	14.3
不明	17	4	5	1	7	-
	1.5	2.3	1.9	0.4	1.6	-

問 19 不安や悩み事がある場合の相談相手

不安や悩み事がある場合の相談相手としては、「家族や親戚」が最も多く 76.5%、次いで「知人や友人」の 64.8%となっている。
40 歳未満では「家族や親戚」よりも「知人や友人」に相談する人が多いが、40 歳以上ではこれが逆転し、「家族や親戚」に相談する人が多くなる。

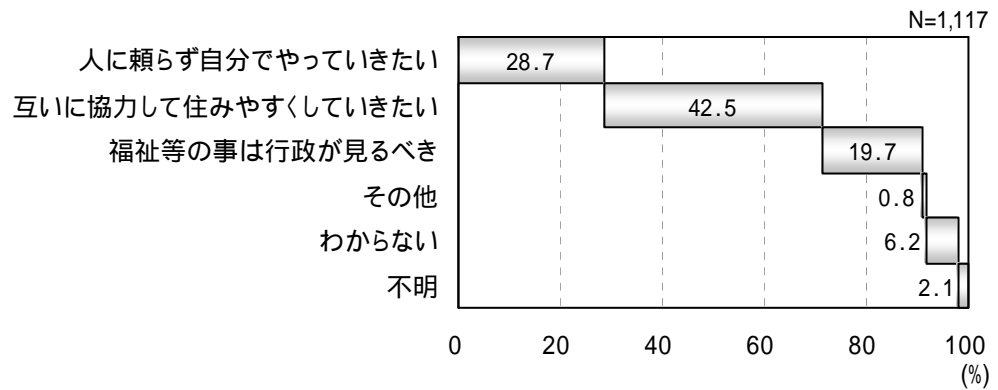


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
家族や親戚	854	119	218	180	331	6
	76.5	68.4	83.2	76.3	75.6	85.7
近所の人	48	-	18	9	21	-
	4.3	-	6.9	3.8	4.8	-
知人や友人	724	136	189	157	238	4
	64.8	78.2	72.1	66.5	54.3	57.1
民生委員や福祉協力員	14	-	4	2	8	-
	1.3	-	1.5	0.8	1.8	-
保健推進員	1	-	-	-	1	-
	0.1	-	-	-	0.2	-
市役所の窓口	31	1	3	6	20	1
	2.8	0.6	1.1	2.5	4.6	14.3
医師や保健師	121	9	24	27	61	-
	10.8	5.2	9.2	11.4	13.9	-
その他	24	5	5	1	13	-
	2.1	2.9	1.9	0.4	3.0	-
相談する相手がない	49	7	5	13	23	1
	4.4	4.0	1.9	5.5	5.3	14.3
誰にも相談したいとは思わない	43	10	8	9	16	-
	3.8	5.7	3.1	3.8	3.7	-
不明	25	6	3	5	11	-
	2.2	3.4	1.1	2.1	2.5	-

問 20 地域における福祉について

地域における福祉については、「互いに協力して住みやすくしていきたい」と考えている人が最も多く 42.5%を占める。

「人に頼らず自分でやっていきたい」と考えている人が、「18～29 歳」では 20.1%であるのに対し、「50 歳以上」では 37.2%と、年代が上になるほどその比率が高い。



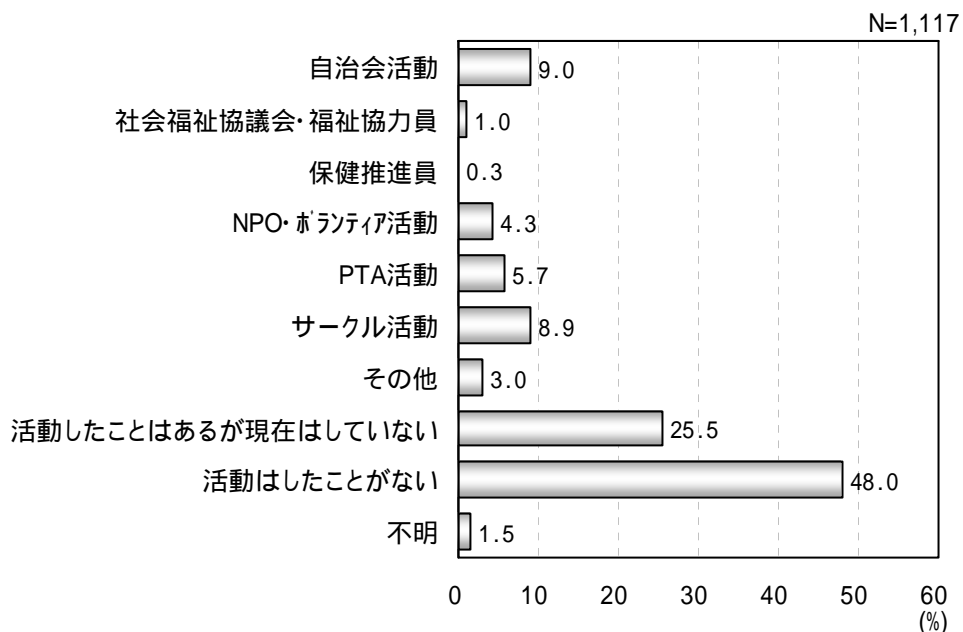
	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
人に頼らず自分でやっていきたい	321	35	55	67	163	1
	28.7	20.1	21.0	28.4	37.2	14.3
互いに協力して住みやすくしていきたい	475	80	128	97	165	5
	42.5	46.0	48.9	41.1	37.7	71.4
福祉等の事は行政が見るべき	220	32	45	58	85	-
	19.7	18.4	17.2	24.6	19.4	-
その他	9	4	1	2	2	-
	0.8	2.3	0.4	0.8	0.5	-
わからない	69	20	28	9	11	1
	6.2	11.5	10.7	3.8	2.5	14.3
不明	23	3	5	3	12	-
	2.1	1.7	1.9	1.3	2.7	-

問 21 参加している地域活動

地域活動については、「活動した事はない」人が 48.0%で最も多く、次いで「活動したことはあるが現在はしてない」25.5%である。

現在地域活動に参加している人は 25.0%である。

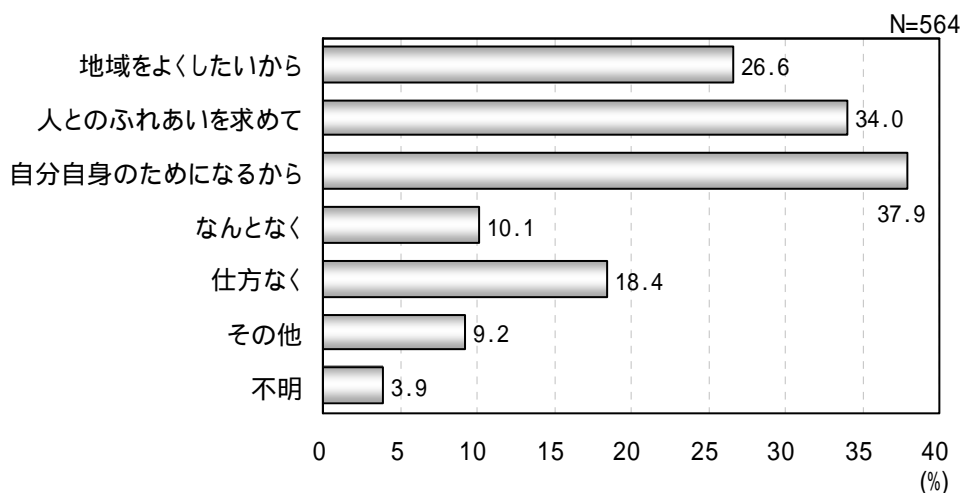
40 歳以上では「活動したことはあるが現在はしてない」人が 30%以上を占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
自治会活動	100 9.0	1 0.6	17 6.5	28 11.9	54 12.3	-
社会福祉協議会・福祉協力員	11 1.0	-	1 0.4	3 1.3	6 1.4	1 14.3
保健推進員	3 0.3	-	-	1 0.4	2 0.5	-
NPO・ボランティア活動	48 4.3	3 1.7	7 2.7	4 1.7	34 7.8	-
PTA活動	64 5.7	-	26 9.9	35 14.8	2 0.5	1 14.3
サークル活動	99 8.9	10 5.7	16 6.1	10 4.2	62 14.2	1 14.3
その他	33 3.0	1 0.6	4 1.5	3 1.3	25 5.7	-
以前はしていたが今はしてない	285 25.5	21 12.1	44 16.8	78 33.1	139 31.7	3 42.9
活動はしたことがない	536 48.0	138 79.3	156 59.5	89 37.7	151 34.5	2 28.6
不明	17 1.5	1 0.6	2 0.8	2 0.8	12 2.7	-

問 21 - 1 地域活動に参加する目的

地域活動に参加する目的としては「自分自身のためになるから」が最も多く 37.9%、次いで「人とのふれあいを求めて」34.0%、「地域をよくしたいから」26.6%である。
 「地域をよくしたいから」という目的で参加している人は、年代が上になるほど多い。

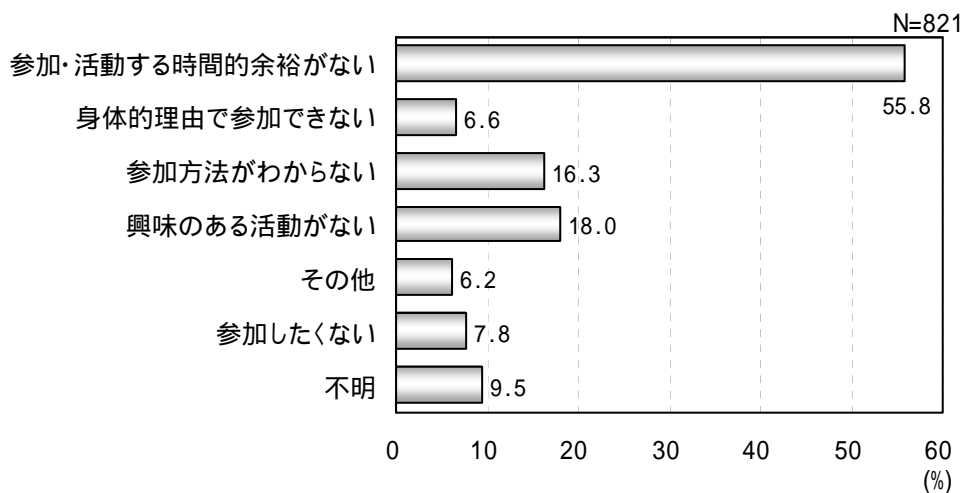


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	564 100.0	35 100.0	104 100.0	145 100.0	275 100.0	5 100.0
地域をよくしたいから	150 26.6	5 14.3	22 21.2	41 28.3	81 29.5	1 20.0
人とのふれあいを求めて	192 34.0	14 40.0	28 26.9	32 22.1	117 42.5	1 20.0
自分自身のためになるから	214 37.9	16 45.7	35 33.7	46 31.7	115 41.8	2 40.0
なんとなく	57 10.1	4 11.4	16 15.4	17 11.7	19 6.9	1 20.0
仕方なく	104 18.4	-	21 20.2	40 27.6	41 14.9	2 40.0
その他	52 9.2	4 11.4	13 12.5	21 14.5	14 5.1	-
不明	22 3.9	2 5.7	4 3.8	3 2.1	12 4.4	1 20.0

問 21 - 2 地域活動に参加しない理由

地域活動に参加しない理由としては「参加・活動する時間的余裕がない」が最も多く 55.8% を占める。

「参加方法がわからない」という理由で参加しない人は年代が若いほど多く、「18～29歳」では 23.9% を占める。



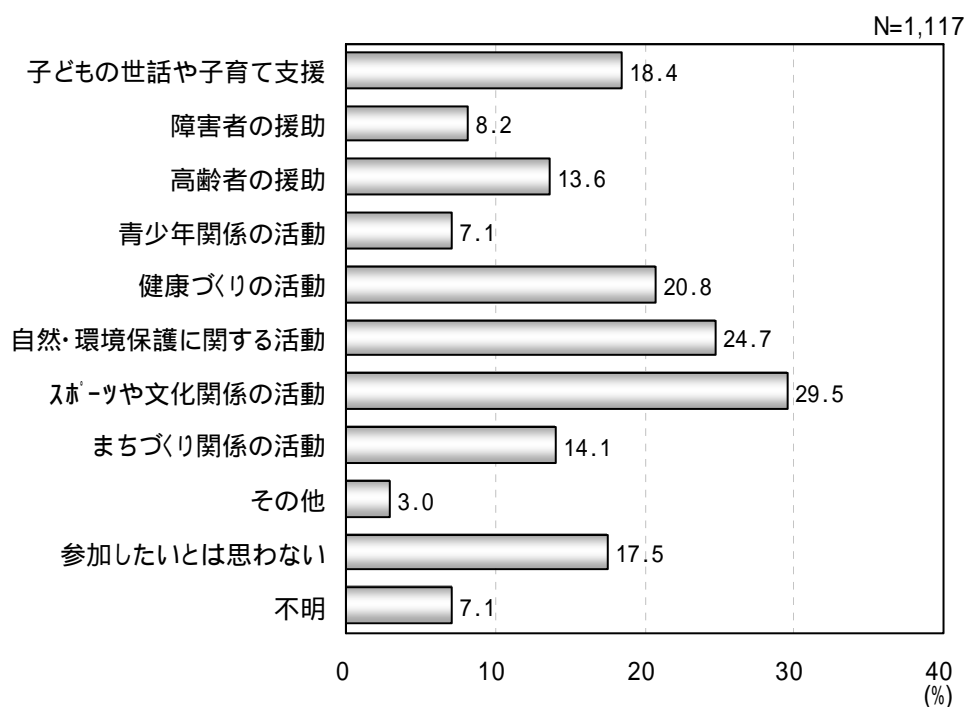
	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	821	159	200	167	290	5
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
参加・活動する時間的余裕がない	458	90	114	98	155	1
	55.8	56.6	57.0	58.7	53.4	20.0
身体的理由で参加できない	54	2	12	8	32	-
	6.6	1.3	6.0	4.8	11.0	-
参加方法がわからない	134	38	35	24	36	1
	16.3	23.9	17.5	14.4	12.4	20.0
興味のある活動がない	148	27	29	34	56	2
	18.0	17.0	14.5	20.4	19.3	40.0
その他	51	12	11	8	20	-
	6.2	7.5	5.5	4.8	6.9	-
参加したくない	64	15	19	12	17	1
	7.8	9.4	9.5	7.2	5.9	20.0
不明	78	10	20	16	32	-
	9.5	6.3	10.0	9.6	11.0	-

問 22 参加したい地域活動

今後、地域活動に「参加したいと思わない」(17.5%)と「不明」(7.1%)を除く 75.4%の人は何らかの地域活動に参加したいと考えている。

参加したい活動としては「スポーツや文化関係の活動」が最も多く 29.5%、次いで「自然・環境保護に関する活動」24.7%等となっている。

「参加したいとは思わない」人は若い世代ほど多く、「18～29歳」では23.0%を占める。40歳未満では「子どもの世話や子育て支援」に参加した人が比較的多い。

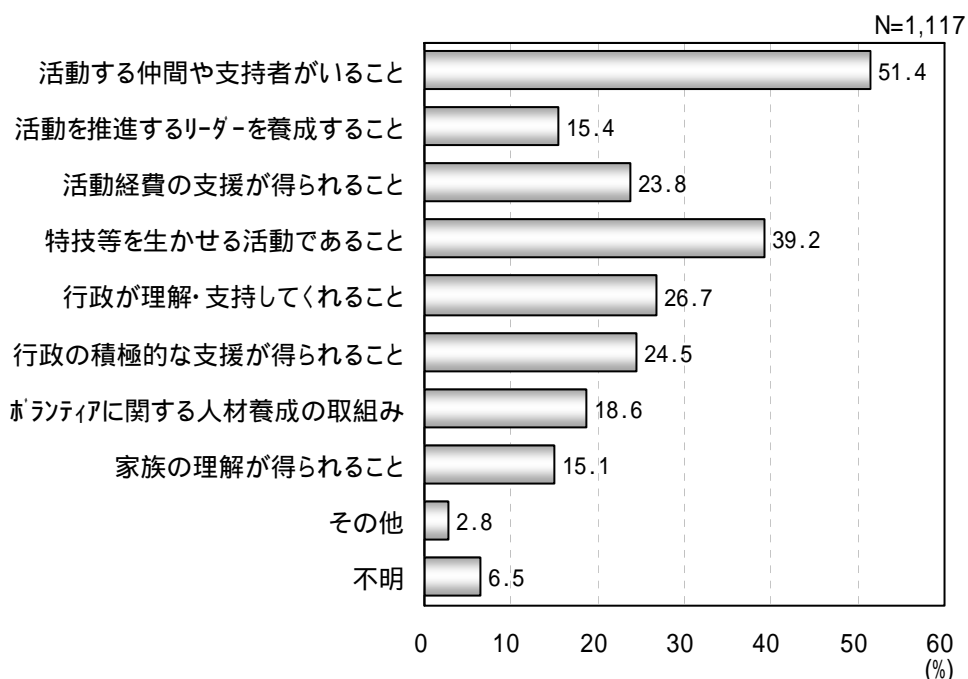


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
子どもの世話や子育て支援	206	43	77	38	47	1
	18.4	24.7	29.4	16.1	10.7	14.3
障害者の援助	92	17	29	12	32	2
	8.2	9.8	11.1	5.1	7.3	28.6
高齢者の援助	152	23	31	28	66	4
	13.6	13.2	11.8	11.9	15.1	57.1
青少年関係の活動	79	16	20	18	25	-
	7.1	9.2	7.6	7.6	5.7	-
健康づくりの活動	232	21	40	46	123	2
	20.8	12.1	15.3	19.5	28.1	28.6
自然・環境保護に関する活動	276	31	43	55	144	3
	24.7	17.8	16.4	23.3	32.9	42.9
スポーツや文化関係の活動	329	51	74	86	117	1
	29.5	29.3	28.2	36.4	26.7	14.3
まちづくり関係の活動	158	22	24	31	78	3
	14.1	12.6	9.2	13.1	17.8	42.9
その他	34	2	10	12	10	-
	3.0	1.1	3.8	5.1	2.3	-
参加したいとは思わない	195	40	56	39	60	-
	17.5	23.0	21.4	16.5	13.7	-
不明	79	6	12	18	43	-
	7.1	3.4	4.6	7.6	9.8	-

問 23 地域活動を活発にしていくために必要なこと

地域活動を活発にしていくために必要なこととしては、「活動する仲間や支持者がいること」が最も多く 51.4%を占め、次いで「特技等を生かせる活動であること」(39.2%)等となっている。

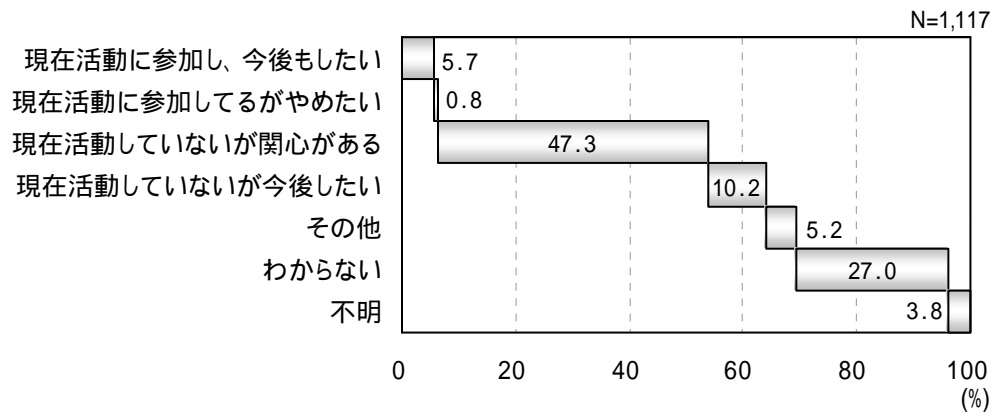
各年代を通じて「活動する仲間や支持者がいること」が最も多く挙げられている。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
活動する仲間や支持者がいること	574 51.4	95 54.6	134 51.1	119 50.4	221 50.5	5 71.4
活動を推進するリーダーを養成すること	172 15.4	25 14.4	40 15.3	40 16.9	64 14.6	3 42.9
活動経費の支援が得られること	266 23.8	45 25.9	64 24.4	58 24.6	98 22.4	1 14.3
特技等を生かせる活動であること	438 39.2	77 44.3	98 37.4	85 36.0	175 40.0	3 42.9
行政が理解・支持してくれること	298 26.7	47 27.0	65 24.8	64 27.1	121 27.6	1 14.3
行政の積極的な支援が得られること	274 24.5	44 25.3	74 28.2	56 23.7	99 22.6	1 14.3
ボランティアに関する人材養成の取組み	208 18.6	31 17.8	49 18.7	44 18.6	83 18.9	1 14.3
家族の理解が得られること	169 15.1	14 8.0	32 12.2	40 16.9	80 18.3	3 42.9
その他	31 2.8	7 4.0	10 3.8	7 3.0	7 1.6	-
不明	73 6.5	5 2.9	15 5.7	17 7.2	36 8.2	-

問 24 ボランティア活動について

ボランティア活動に参加している人は 6.5%と少ないが、「現在活動していないが関心がある」人が 47.3%、また、「現在活動していないが今後したい」人が 10.2%を占めている。現在活動している人は 50 歳未満では 2～3%程度であるのに対し、「50 歳以上」では 11.0%と比較的多い。

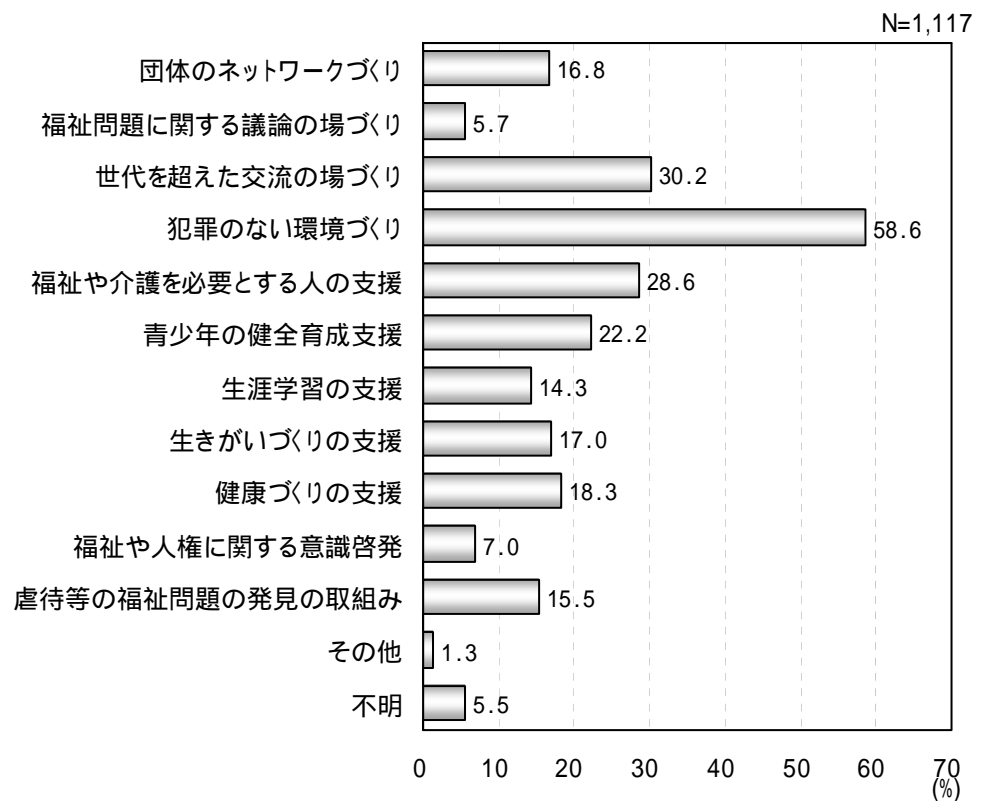


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
現在活動に参加し、今後ほしい	64	4	4	7	48	1
	5.7	2.3	1.5	3.0	11.0	14.3
現在活動に参加してるがやめたい	9	-	1	-	8	-
	0.8	-	0.4	-	1.8	-
現在活動していないが関心がある	528	84	124	119	198	3
	47.3	48.3	47.3	50.4	45.2	42.9
現在活動していないが今後ほしい	114	15	26	20	51	2
	10.2	8.6	9.9	8.5	11.6	28.6
その他	58	13	13	11	21	-
	5.2	7.5	5.0	4.7	4.8	-
わからない	302	56	90	69	86	1
	27.0	32.2	34.4	29.2	19.6	14.3
不明	42	2	4	10	26	-
	3.8	1.1	1.5	4.2	5.9	-

問 25 市民が取り組むべき地域活動

市民が取り組むべき地域活動としては「犯罪のない環境づくり」が最も多く 58.6%、次いで「世代を超えた交流の場づくり」30.2%、「福祉や介護を必要とする人への支援」28.6%等となっている。

「50 歳以上」では「健康づくりの支援」や「生きがいつくりの支援」が比較的多く挙げられている。

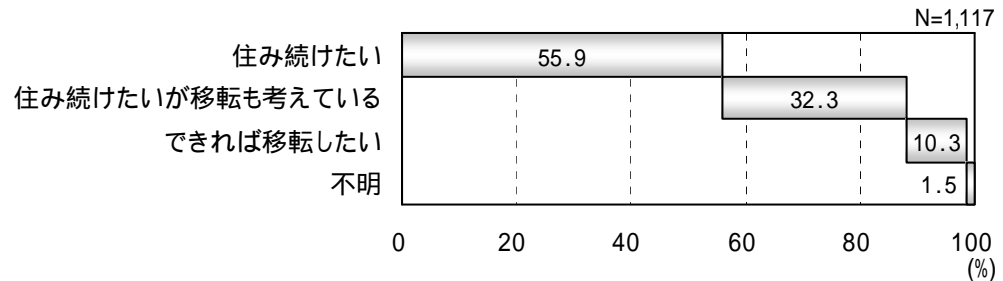


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
団体のネットワークづくり	188 16.8	32 18.4	45 17.2	44 18.6	63 14.4	4 57.1
福祉問題に関する議論の場づくり	64 5.7	12 6.9	13 5.0	9 3.8	30 6.8	- -
世代を超えた交流の場づくり	337 30.2	65 37.4	75 28.6	57 24.2	137 31.3	3 42.9
犯罪のない環境づくり	655 58.6	91 52.3	170 64.9	142 60.2	248 56.6	4 57.1
福祉や介護を必要とする人の支援	319 28.6	53 30.5	72 27.5	65 27.5	127 29.0	2 28.6
青少年の健全育成支援	248 22.2	39 22.4	56 21.4	68 28.8	82 18.7	3 42.9
生涯学習の支援	160 14.3	18 10.3	34 13.0	38 16.1	69 15.8	1 14.3
生きがいづくりの支援	190 17.0	17 9.8	37 14.1	38 16.1	98 22.4	- -
健康づくりの支援	204 18.3	23 13.2	33 12.6	44 18.6	104 23.7	- -
福祉や人権に関する意識啓発	78 7.0	11 6.3	14 5.3	14 5.9	39 8.9	- -
虐待等の福祉問題の発見の取組み	173 15.5	38 21.8	64 24.4	31 13.1	39 8.9	1 14.3
その他	15 1.3	1 0.6	9 3.4	2 0.8	3 0.7	- -
不明	61 5.5	6 3.4	14 5.3	14 5.9	27 6.2	- -

問 26 現在の居住地区に対する今後の居住意向

55.9%が現在の居住地区に今後も「住み続けたい」と考えている。

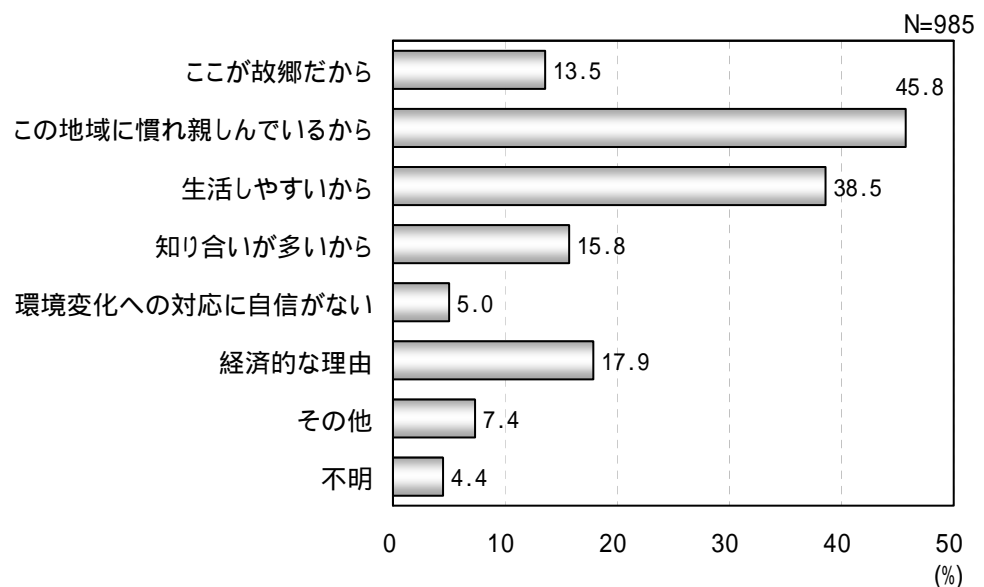
「住み続けたいが移転も考えている」「できれば移転したい」ともに若い世代ほど多く、「18～29歳」ではそれぞれ46.6%、13.8%を占める。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
住み続けたい	624	67	126	139	287	5
	55.9	38.5	48.1	58.9	65.5	71.4
住み続けたいが移転も考えている	361	81	103	70	105	2
	32.3	46.6	39.3	29.7	24.0	28.6
できれば移転したい	115	24	30	23	38	-
	10.3	13.8	11.5	9.7	8.7	-
不明	17	2	3	4	8	-
	1.5	1.1	1.1	1.7	1.8	-

問 26 - 1 住み続けたい理由

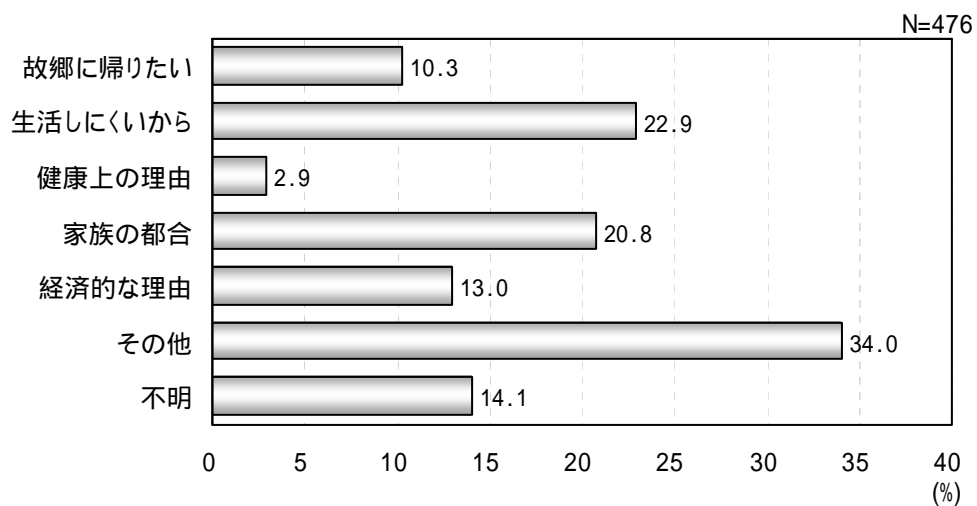
住み続けたい理由としては、「この地区に慣れ親しんでいるから」が45.8%で最も多く、次いで「生活しやすいから」38.5%となっている。



問 26 - 2 移転を考えている理由

移転を考えている理由としては、「その他」が最も多く 34.0%、次いで「生活しにくいから」22.9%、「家族の都合」20.8%となっている。

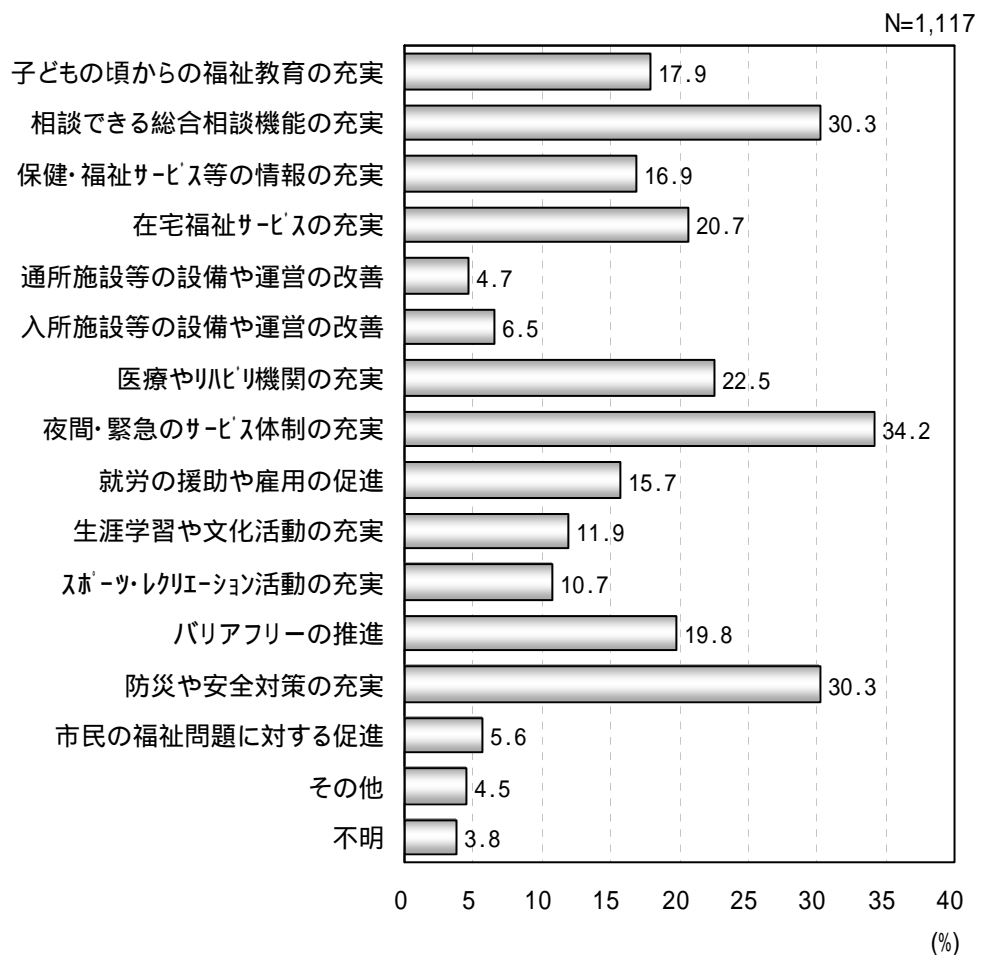
「その他」の内容としては、通勤上の理由、仕事場に遠いなど、通勤上の交通の便に関する理由が比較的多い。



問 27 今後特に重要だと思われる保健・福祉施策

今後、東村山市において特に重要だと思われる保健・福祉施策としては、「夜間・緊急サービス体制の充実」が最も多く 34.2%、次いで「防災や安全対策の充実」30.3%「総合相談機能の充実」30.3%、「医療やリハビリ期間の充実」22.5%等の順となっている。

「50歳以上」では「在宅福祉サービスの充実」が 28.3%と比較的によく挙げられている。

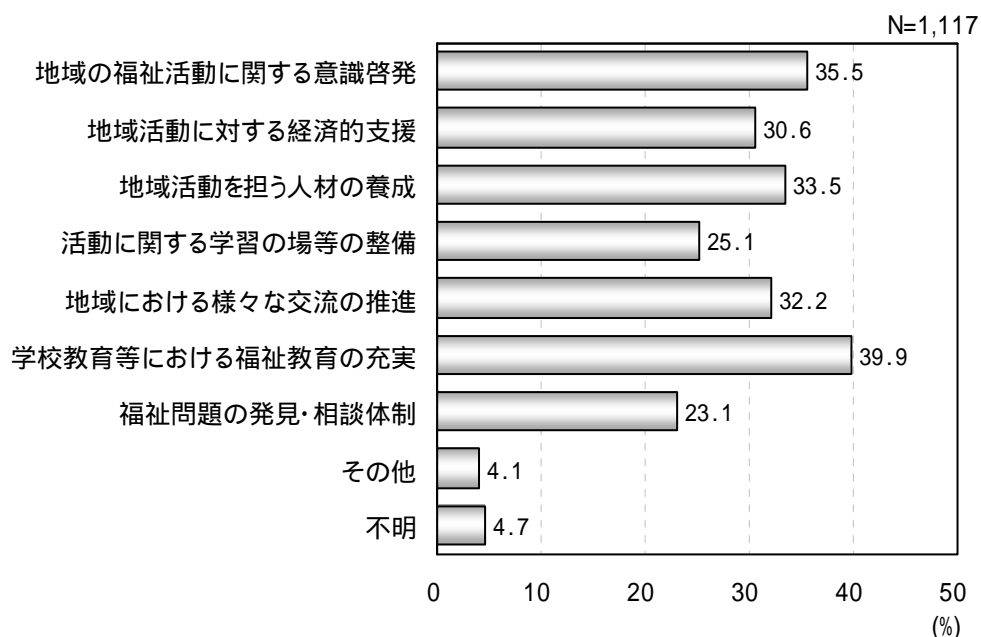


	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117 100.0	174 100.0	262 100.0	236 100.0	438 100.0	7 100.0
子どもの頃からの福祉教育の充実	200 17.9	38 21.8	58 22.1	40 16.9	63 14.4	1 14.3
相談できる総合相談機能の充実	338 30.3	40 23.0	72 27.5	75 31.8	147 33.6	4 57.1
保健・福祉サービス等の情報の充実	189 16.9	25 14.4	34 13.0	43 18.2	85 19.4	2 28.6
在宅福祉サービスの充実	231 20.7	29 16.7	29 11.1	48 20.3	124 28.3	1 14.3
通所施設等の設備や運営の改善	52 4.7	5 2.9	14 5.3	13 5.5	20 4.6	-
入所施設等の設備や運営の改善	73 6.5	8 4.6	16 6.1	19 8.1	30 6.8	-
医療やリハビリ機関の充実	251 22.5	43 24.7	52 19.8	57 24.2	98 22.4	1 14.3
夜間・緊急のサービス体制の充実	382 34.2	54 31.0	110 42.0	93 39.4	122 27.9	3 42.9
就労の援助や雇用の促進	175 15.7	31 17.8	42 16.0	36 15.3	66 15.1	-
生涯学習や文化活動の充実	133 11.9	19 10.9	23 8.8	25 10.6	66 15.1	-
スポーツ・レクリエーション活動の充実	120 10.7	29 16.7	27 10.3	22 9.3	42 9.6	-
バリアフリーの推進	221 19.8	36 20.7	73 27.9	40 16.9	71 16.2	1 14.3
防災や安全対策の充実	339 30.3	56 32.2	73 27.9	76 32.2	130 29.7	4 57.1
市民の福祉問題に対する促進	62 5.6	7 4.0	19 7.3	12 5.1	24 5.5	-
その他	50 4.5	8 4.6	19 7.3	11 4.7	12 2.7	-
不明	43 3.8	5 2.9	9 3.4	7 3.0	21 4.8	1 14.3

問 28 地域で互いに助け合える街になるために重要なこと

地域で互いに助け合える街になるために東村山市において重要なこととしては、「学校教育等における福祉教育の充実」が 39.9%と最も多く挙げられ、次いで「地域の福祉活動に関する意識啓発」35.5%、「地域活動を担う人材の育成」33.5%となっている。

「学校教育等における福祉教育の充実」は、50歳未満の各年代で最多を占める意見であるが、中でも「30～39歳」「40～49歳」ではそれぞれ47.3%、47.0%と半数近くの人が重要と考えている。



	合計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
合計	1117	174	262	236	438	7
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
地域の福祉活動に関する意識啓発	397	46	77	81	188	5
	35.5	26.4	29.4	34.3	42.9	71.4
地域活動に対する経済的支援	342	62	76	72	130	2
	30.6	35.6	29.0	30.5	29.7	28.6
地域活動を担う人材の養成	374	52	77	77	163	5
	33.5	29.9	29.4	32.6	37.2	71.4
活動に関する学習の場等の整備	280	63	59	58	100	-
	25.1	36.2	22.5	24.6	22.8	-
地域における様々な交流の推進	360	58	92	67	140	3
	32.2	33.3	35.1	28.4	32.0	42.9
学校教育等における福祉教育の充実	446	65	124	111	145	1
	39.9	37.4	47.3	47.0	33.1	14.3
福祉問題の発見・相談体制	258	39	63	52	103	1
	23.1	22.4	24.0	22.0	23.5	14.3
その他	46	7	14	8	16	1
	4.1	4.0	5.3	3.4	3.7	14.3
不明	53	4	10	11	28	-
	4.7	2.3	3.8	4.7	6.4	-